

グローバル人材育成推進事業 審査結果表

大 学 名	昭和女子大学
申 請 区 分	タイプB
<p>〔評価コメント〕</p> <p>本構想は、グローバル社会の様々な分野で実務的役割を担える創造的で活力のある女性職業人の育成を目指したプログラムであり、これまでの実績を踏まえた、海外でのグローバル・プログラムの実施、英語の授業改善やキャンパスのグローバル化の推進を狙いとした意欲的な取り組みである。ポストン校を活用した大学の個性と特色を活かした取り組みであり、高く評価できる。</p> <p>育成する人材像は大学の特徴を活かした形で設定され、本構想の達成目標及び測定指標・達成水準等は明確に示されており、目標達成に向けた取り組みについても具体的で評価できる。</p> <p>海外分校である昭和ポストンを活用し、学生が現地学生と多文化協働プロジェクトを企画・実施するという、単なる留学体験からグローバル人材育成型カリキュラムへ変革しようとするものであり期待できる。また、同様の場をアジア諸国の協定校に広げ、英語力、英語を活用する力、その他の力を育成するという構想であり、このモデルは他の学部にも拡大でき、学内のグローバル化を進める上で適切であると思われる。</p> <p>しかしながら、ポストン校におけるカリキュラムは、学生の現状を十分に分析し、それらを踏まえて具体的に設定する事が望まれる。</p> <p>最後に、今回「グローバル人材育成推進事業」に採択された貴学におかれては、20年、30年後の「日本」を見据え、国際社会に積極的に関与し貢献するとともに、日本がより豊かで強く、かつ様々な価値観を大切にする国になるための礎となる「グローバル人材」の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任と期待の重さを認識されるとともに、大学として構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。</p>	